

## 旅立ちのとき

いよいよ3年生の旅立ち(卒業式=3月10日)の日が近づいてきました。喜ばしいことであると同時に、どこか寂しさを感じる私であります。卒業式をもって3年生は、9年間の義務教育を修了し、社会に旅立っていきます。(正式には3月31日までは、篠山市立今田中学生です)中学校として、小学校の6年間の学びを土台にするとともに、大切にしながら、「卒業=社会に旅立ち」をキーワードに、生徒たちの学びの充実や個の育成に向けた教育活動に取り組んできました。

「まだまだ取り組ませたい」「させたい」「感じ取ってほしい」「深めてほしい」ことなど山とあります。教師としての欲張りな思いかもしれません。

さて、卒業という節目にあたり、3年生だけでなく全校生に、「卒業=社会に旅立つ」を見据えたとき、是非とも身に付けてほしいことが3つあります。

それは、

- ①「感謝される人」
- ②「自分を見つめることができる人」
- ③「自分の力を信じる人」

になってほしいということです。

これからの人生において、自分自身が努力することは当たり前のことですが、自分を励ましてくれる多くの人々の存在が必要なのです。そのような多くの人々の支えに対して、感謝の念を忘れない姿勢が、人生を明るく、楽しく、そして、幸福をもたらしてくれるものであると思います。このような「感謝の気持ちをもつ人」となると同時に「感謝される人」になってほしいのです。

①「感謝される人」とは、見返りを求めず、丁寧に物事にあたる人、一生懸命に努力する人、思いやりの心のある人などではないでしょうか。感謝されるということは、周りの人に、何かをしなければいけないということではありません。やるべきことをきちんとやっていけば、それを周りの人は認め、感謝してくれるものです。多くの人から感謝されるような努力を、これからの生活の中で実践していってくれることを期待しています。

石川啄木の『一握の砂』に収められている歌に「鏡屋の前に来て、ふと驚きぬ 見すばらしげに歩むものかな」があります。これは、石川啄木が、町をぶらぶら歩いているとき、その道の先に一軒の家具屋さんがありました。そこに鏡が置いてありましたが、その鏡に気づかずに、石川啄木は「向こうからだらしのない人が歩いてくるなあ」と思いながら、だんだんと鏡に近づいていくと自分の姿が映っていたのだということに気づき詠んだ歌です。

私たちは、自分自身を鏡を通して見ている姿と、人が見ている自分の姿が、異なっていることを知る必要があります。今の自分はどうかであるのか、姿や髪型などについてはよく鏡を見ています。

しかし、その中身についてはどうでしょうか。本当の自分の姿、飾らない自分の姿を見つめ、今の自分を常に省みる、このような姿勢があつてこそ、自分を高めていくことができると確信します。②「自分を見つめることができる人」へと飛躍させてくれることを期待しています。

③「自分の力を信じる人」とは、人は受験や就職、結婚など何かを行うとき「不安」「恐怖」…などのマイナス要因が心に芽生え行動を抑制したり、あきらめさせたりします。これは当たり前のことです。しかし「頑張り」「切磋琢磨」…などのプラス要因を必ずしています。自分の行ってきたプラス要因を数多く見つけて、自分を信じることが大切です。自分の力を信じるのが、未来の進路を開くキーワードになると確信しています。

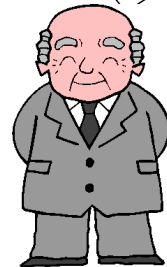
人々の支えは宝物！宝物は与えてもらうものではない。

# 3月の行事予定

- 3月 1日(水) 学年末テスト  
第2回保護司・民生委員合同会
- 2日(木) 3年生愛校作業
- 5日(日) ABCマラソン大会
- 7日(火) 3年生送る会(さぎそうホール)
- 8日(水) 3年生給食最終日
- 9日(木) 3年生午前中授業  
卒業式準備  
職員交通立番(1班)
- 10日(金) **卒業式**
- 12日(日) 公立高校一般入試
- 13日(月) 全校朝会
- 15日(水) 安全点検の日
- 17日(金) 1年生・2年生参観日
- 19日(日) 公立高校合格発表
- 20日(月) 祝日「春分の日」
- 23日(木) 全校集会  
校外生徒会  
大掃除  
給食最終日  
職員交通立番(2班)
- 24日(金) **修了式**
- 4月 6日(木) 平成29年度1学期始業式
- 7日(金) 新2年生・新3年生給食開始  
入学式準備
- 10日(月) 平成29年度**入学式**
- 12日(水) 新1年生給食開始  
新1年生身体測定
- 13日(木) 交通訓練(自転車点検)

## 【PTA関係】

- 3月16日(木) 交通立番  
4月11日(火) 新旧役員会  
4月18日(火) 合同委員会  
4月29日(土) PTA総会



- 1年間を振り返って、自分の成長を確認しよう。  
○次の学年で、自分の力を高めるために何をするのか考えよう。

## 受け継がれる生徒会

昨年12月の生徒会三役選挙を受けて、2月には各専門委員会の委員長選挙が行われました。2年生たちは、「生徒会役員に立候補するのか？しないのか？」頭を抱えて悩みながら、自分の可能性を広げようと立候補を…。

立候補をするということは、本人にとっては、一大決心であり、ある種のプレッシャーです。立候補するという行為は、「当選するか？しないか？」が気になりますが、立候補するという行為が「自分の可能性」や「自分の資質」などを高めることにつながっていくと私は考えています。

役員になった生徒たちの表情を観察していると、日ごとに良い表情になってきていると思います。この8名が役員になったことを一つの機会として自分の成長につなげていこうとするならば、「自分」より「全体」のことを考え行動出来るかに係っていると考えます。

また、2年生27名が「学校の顔」として、自覚と根気・やる気…を生徒会役員の仲間としてさらに養っていくことが大切であると考えます。

3年生24名の生徒会活動が後輩に受け継がれていくことは、嬉しい限りであり、生徒たちの成長を頼もしく感じます。生徒たちの成長は、私にとってかけがえのない宝物です。今田中学校の生徒会活動は、最高です。受け継がれていく伝統です。